



自然を
楽しむ

100

「冬の森林浴」

北村 豊

(小布施町栗ヶ丘)

“落葉広葉樹”の高木が、冬の落日の直前に逆光下に立つ姿を眺めるのが私は大好きです。

その姿は、“こころ”を開いて対峙し、樹冠の枝の細部や幹を、その木の歩んで来た長い歴史も含めて、一糸まともせず見せてくれるように感じるからです。

葉緑素により生産性を保って来た大樹の葉も、冬には水分消費の大きい葉を潔く全部落として厳しい冬を耐え忍んでいます。さあ、出かけませんか？冬の森林浴は楽しく、新しい発見がありますよ！